

磐城日報

発行所 磐城日報社
電話(呼)一〇三八番
編集発行人 後藤幸夫
印刷 丸山徳平
毎週水曜日休刊
一ヶ月三十四日一部 購読料 一円

市営の図書館は

小説が大もて

▽お得意は吏員さままで
▽一般の利用は未だし

平市公営図書館では去る一日より圖書貸出しを實施してゐるがその後の状況はどうかであるかに就て市役所教育課に尋ねて見ると

は吏員の六一がトップを露等試み一方各商店街もこ占め社員が四、學生八れに同調して二割引特價サ
きよう現在の登録者数は右に就て係員氏の曰く
男五九、女三二計九一名
で貸出しは男五〇、女三
四これを各圖書別にわけ
ると雑誌二二、日本文學
二、小説四三、社會科四自
然科學一、外國文學二等
であり現在は小説が大も
てといふわけだが利用者
たい

ササおい出よ
観光湯本を宣傳
湯の町へ

湯本町では常磐炭礦山神祭及び縣下消防團長會議を機に炭礦と観光湯本を廣く縣下に宣傳すべく目下全町當局、青年會、温泉旅館組合、消防團、藝妓屋組合等が一丸となつて準備中である先づ釋構内に温泉花祭り

山崎無頼氏作の湯本小唄披

平市白銀町
山崎無頼氏作
湯本小唄
湯上り小粋な夏姿
秋も臘に月霞む
冬の霜降る真夜中も
雪に見まがう白肌に
お湯で血潮がたぎり
たつ

一人八百圓の寄附 磐城女子高父兄に要望

入學式後の懇談會騒ぐ

磐城女子高校では七日午後一時から新入學生四百七名が入學式を行ひ終つて各父兄を講堂に招いて校内設備費として生徒一人當り八百圓を寄附されたいと申出たので果敢場内はさほめき出し賛成派と不賛成派が兩立して議論沸騰した爲傳統を誇る磐女として近頃にならば不手際を演じたが右に就て父兄のA氏談

ことに決めた譯たなとお腰掛其の他は既に注交してある實狀で極力寄附金をしていただくたいと述べた父兄のB氏は縣當局より新入生百名増の枠を與えられる事案もつて判つてゐる事であり教室不足も學校側では既に

主婦ら百五十名
東京して國會等に陳情
問題の一月以降の新賃金が委の人々に訴えるため九月中央労働委員會から炭務本族の傘下の主婦百五十名に十一日提示されるといふのだが若し炭務側が要求する賃金よりも安い賃金で茨城側から關本ほか三炭礦三八名

内郷で上水道新設
認可方縣に申請
内郷町では上水道布設に就いて過般平土木監督所に認可申請書を提出すると共に町長、議長はこの程出願書の窮情を具申したが認可迄には約一ヶ月間を要する見込みである町當局では工事には炭礦を除いても二千八百萬圓はかかるだろうと語つてゐる

綴驛の跨線橋
いよゝく改修着工
綴驛では宮方部よりの通廊者の爲に最も必要である驛の跨線橋が余りにも破損し夜間の通行などは非常に危険を感じるので通廊者から是非修理して欲しいと要望されたがこの程平保線區に折衝の結果着工の運びとなりおそくとも下旬頃迄には完成する事となつた

お花見特輯番組

10日 - 16日

一ヶ年半にわたり婦人世界一〇〇万の讀者を熱狂させた吉屋信子の小説の映画化

妻も戀す

夫に内緒で見る映画

世界館

美奈川麗子 美奈川麗子 美奈川麗子
三島美千子 三島美千子 三島美千子
龍崎千恵子 龍崎千恵子 龍崎千恵子
水戸光子 水戸光子 水戸光子
田中重雄 田中重雄 田中重雄

神谷兼次郎氏

訂正 九日付本紙一面に掲載した神谷兼次郎氏が神谷村長神谷市郎氏と平市長を訪れたという記事は神谷村長でなく志賀傳吉氏の誤りにつき訂正します

平市白銀町神谷兼次郎氏 (五十)は脳溢血で倒れ療養中だったが八日午後八時薬石効なく死去した告別式は十一日午後二時平市營火葬場に於て営む

神谷兼次郎氏病氣療養中の處藥石効無く四月八日午後八時遂に死去致しました。生前の御交誼を謝し茲に謹んで御通知申し上げます。

追て來る四月十一日正午自宅平市白銀町出棺午後二時より平市火葬場にて告別式を相営みます。昭和廿五年四月九日 平市白銀町十番地

喪主長男 神谷光一郎
次男 神谷一
友人代表 高木 親 威 一 同

縣立平商業高等學校戦災復興後援會
東洋自動車工業株式會社
福島縣自動車工業株式會社

平、石城各署で

警備隊 非常時に備う

さのう警備会議で決定

石城地方に於ける地区、自開かれ最近の激しい労働政の治兩警察署の警備會議は八勢に對處して非常事態發生日午前十時から平市警備會議に備え警備隊を設置して治室で

平地區、自治、植田地區、自治、錦、勿來、湯本、内郷三十五名を置き一ヶ月交替四倉、江名小名濱、久ノ濱で警備に當るものであるの十二署代表者が出席して

困る同志を救済

古河労組が生活費貸付

中圖の指令に基きストに對から一万六千圓、保安要員しもつとも勇敢に闘つた好等から九萬圓の寄附があつ間村古河炭礦勞組は十一日たのを幸いこれに賣店利益間という常磐炭田始まつて十萬七千圓映畫利益一萬一以來的闘争のため三月中の千圓等を加えた卅一萬四千賃金収入は全く半減され配圓を基金に一般の寄附等も給米を受けるにも事欠く織交せて目標百萬圓の救済という状態に置かれたがヤ資金をつくりそれによつてマの幹部はこの窮状を見る一人當り千圓宛を貸つけるにしのびずとなして差當り事にして目下奔走中であるストに参加しなかつた職組

さよらうの「松ヶ岡」

若人の殺倒で大賑わい

○櫻は二分咲きで満開迄には後四、五日の間はあながきよう九日の日曜日にははばらく振りの晴れの天気には恵まれて平市はマから、ハマからそして近村から若い人達のウキウキした春姿のなだれ込みで賑つた。……

○松ヶ岡公園内の賣店も

○今年の最高の人出は次の日曜日からしくその頃には綜合文化展も開かれ更に全市舉げての春祭りも試みられるから市中の賑わいは戦後始めての事となるろう……

濁酒一石四斗押収
永戸村渡戸金本勝太郎(55)方で八日平地區署と祝務署員に濁酒一石四斗を摘發されたが同人は密造はせぬと語つている

(東) (西) ス

○(茨城)戦後型中學生：土浦市荒川沖町中學生二年生某(16)ら五名の學友が去月二十四日夜某飲食店で酒を呑んで豆トラとなり揚句の果大立廻りを演じて某少年は全治三週間間の傷を負つた事發覺市署で取調べていたが八日書類を送檢した

○(青森)田名部町署では同町淺坂中學生三年生の某少女(15)を詐欺で檢擧六日青森家庭裁判所に身柄を送つたがこの少女は各方面から酒、衣類など一万余圓を詐取した外學校を無断欠席して不良と宿り歩き宿錢も四日分踏み倒してるといふ型破りの少女である

★……★
十一字詰三十行以内で建設的な意見の投稿を歓迎いたします(係)

★……★
地方の爲に勇敢に働け

大きな催し物?…例えば競馬とか今流行の競輪の如きものが福島や若松或は郡山などに持つていかれ、人口の最も多く、しかして収入も更に多くを見込まれる石城地方が何年経ても徒らに指をくわいて見ていなければならぬ事是一体どうした譯なのだろうか。石城地方だとしてわざと耕地をつぶさすとも五千坪や一万坪位の好敷地は海岸地方にも、平市の近邊にもザラにある筈だ。それにも拘らずこれが誘致を出來ないといふ事は結局政治手腕の貧弱さを物語るものではあるまいか。石城郡からは參議院にも衆議院にもそれれ、國民の代表者を出しており縣會にも七名の縣議を送つてゐるア、それなのに……

私は思う地方議員はもつと積極的になつて勇敢に地方の爲に働かれん事を

(平市 痛恨生)

映画だより

○世界館十日、十六日
「妻も戀す」
○平 館十一日、十二日
「浪母と風船」
十三日、十七日
「乙女の性典」
○平文化十一日、十七日
女性對男性・性と幸福

祝 磐城日報 發展 展

平市鍛冶町二七
有限會社 平製パン

代表者 羽田武雄

電話 二十一番

平市月見町二三

平陽商會

電話一、〇七二番
西山 六三四

平市二丁目二二

菊一靴店

電話 四四六番

◆本場自慢霜降牛肉◆
豚最上肉……110円
豚總用肉……90円
一丁目・中央通 電話 94
ミドリヤ牛肉店
夜間御注文は電話 539

小説新潮 五月号
入荷致しました
少年画報・ロマンス
近日中入荷致します

イシヤマ書店
電話454・聚樂館通り

新設 電話 1.283番
蛇の目すし
専門の誇り洗練の好味
永らく御不便をおかけ致しました
どぞ御利用を

平市三町目

何でも揃つて
何でも安い……
それ程でもありませんが
それに近かつと努力します

百貨卸問屋
平市六町目(電四八五)
會社 さかいや本店

綿 点数がいらない
なりました
破格 ナービス 致して居ります

平市 シロガネ町
川 又

パンと洋菓
平製パン 電話21番

呼吸器疾患・心臓病・腎臓病等
に 長壽 腹心 に 限る
薬品と塗料各種
阿部薬舗
平市銀座通り

安く旨く気分よく
お花見の小宴は
皆様の御都合で如何様にも
おつとめ致します
生壽司の出前も
致します

平市新田町
電二九二
赤垣